

# intertek

## news

### Vol.68

ISO関連季刊情報誌(年4回発行)

## CONTENTS

### 01 災害大国日本、企業を襲う脅威から守る

### 02 特集

### 03 SDGs経営に役立つISO14001(1)

### 04 News&Topics

- ▶ オプトエスピー様、ISO27017認証取得
- ▶ シンハー・パークチェンライ様、ASIAGAP/JGAP認証取得
- ▶ ISO45001移行審査対応状況
- ▶ Q&A

### 05 審査の現場から

- ▶ お客様紹介  
(株式会社大福鉄工所)
- ▶ 連載よみもの「審査員の心理」(環境編)  
「環境目標」

### 06 連載よみもの

- ▶ 審査員リレーエッセイ  
「マチュリティモデル」  
(審査員 佐野 幸光)
- ▶ 環境とISO14001  
「COP25/気温上昇1.5℃を目指して」

### 07 お客様からのお便り

- ▶ 「人命救助で感謝状」  
(有限会社角玄工業所)
- ▶ 「遅しく堅実に地域貢献する企業」  
(株式会社平成生コンリート)

### 08 研修コースのご案内

- ▶ Information: 認証登録証明書の変更(再発行)手続きについて
- ▶ 研修コース案内
- ▶ 受講生からのお便り  
(本田冷蔵株式会社)

## インターテック・サーティフィケーション株式会社

発行 大阪事務所 ◇本誌に関するお問い合わせは大阪事務所まで◇

◆バックナンバーは、弊社ホームページにてご覧いただけます。

<https://ba.intertek-jpn.com/>

## 災害大国日本、 企業を襲う脅威から守る

やまくち たけし  
営業部 関東エリアマネージャー 山口 武志

平素より、弊社の認証サービスをご利用いただき、誠にありがとうございます。

日本は災害大国と呼ばれるくらい、毎年のように自然災害が起こっています。地震だけではなく台風、豪雨、火山の噴火など多くの自然災害が起こる危険性を秘めています。

さて、企業として考えた場合はどうでしょうか。企業を襲う脅威には、さまざまなものが想定できます。大規模災害(地震など)や新型インフルエンザ・新型コロナウイルスのパンデミック(感染爆発)、そして現在の世界を覆っている世界的な不況など、いろいろな脅威が思いもよらない方向から襲ってきます。

企業や組織としてどう対応すればいいのか。パンデミックのように、あらゆる企業が直面する脅威への対応と、自組織だけが直面する深刻なIT事故のようなものに対する対応の両面からの検討が必要とされています。そのためにはまず、事業継続計画を作ること。そしてそれを形骸化させないために、有効な仕組みの中に取り込むこと。さらには、その仕組みの有効性を継続的に改善しながら維持すること。

これらはBCMS(ISO22301)の基本的な考え方ですが、企業の多くはISO9001やISO14001でマネジメントシステムには馴染みがあるかと思います。単なる事業継続計画の策定だけでは、そこで止まってしまう可能性があります。計画を実行して、監視して見直すPDCAサイクルにすることができれば、有効に活用できるはずです。

ISO22301は事業継続マネジメントシステム(BCMS)に関する国際規格です。地震・洪水・台風などの自然災害をはじめ、システムトラブル・感染症の流行・停電・火災といった事業継続に対する潜在的な脅威に備えて、効率的かつ効果的な対策を行うための包括的な枠組みを示しています。

弊社でも認証サービスを提供しておりますので、様々な環境の変化に対応出来るよう一緒に取り組んでいけたらと思います。